

### 3 小学部、中学部、高等部の共同学習

#### (1) 高等部への授業参加（中学部）

- ・ 中学部生徒は、高等部の授業体験を通して、高等部の先輩に対する憧れや将来への希望など進路学習の充実を図っている。



#### (2) 児童生徒間の関わり

- ・ ふれあい集会や鶴南ごとう発表会などの合同学習の中で、小中学部の児童生徒の存在や高等部の先輩を知り、ともに活動することで関わりを深めている。



### 4 一人一人の実態に応じた学習

#### (1) 個に応じた自立活動の指導

- ・ 全員を対象に、個々の実態に即して、「自立活動の時間における指導」を行っている。心理的安定及びコミュニケーションの基礎的能力に関することから、将来の自立した生活のために必要な諸能力の向上のための学習を行っている。



## (2) 地域の特色を生かした作業学習（高等部）

- ・ 野外での「農作業」や「園芸」、室内での「手工芸」や「紙工」などを行っている。卒業後の生活へつなげるために、地域の福祉サービス事業所での作業内容を参考に、生徒の興味関心に合わせて実施している。

